



・2,637人 (-8人)  
・1,708世帯 (-9世帯)  
平成27年10月1日現在  
※カッコ内は前月1日比

## WERIDE三宅島エンデューロレース 11月14日(土)雄山特設コースで開催



雄山特設コースを走るバイク(昨年)

今年で6回目を迎える「デューロレース」を11月14日(土)に雄山特設コースにて開催します。

午前11時にスタートし、約100台のバイクが迫力あるレースを150分間展開します。会場では三宅村商工会女性部による温かい味噌汁の提供も予定されています。

会場までの無料送迎バスも運行します。

## 旭日単光章を受章 阿古在住 前田 玄氏



前田 玄氏

10月1日付で前田玄氏(阿古在住)が旭日単光章(きよくじつたんこうしょう)を受章されました。前田氏は昭和2年、三宅島生まれで現在88歳。昭和59年2

月には議長として議会の議員に当選されました。また、三宅村シルバー人材センター会長、副会長など約17年間、同センターの発展や地域社会の福祉の向上に大きく貢献されました。

8年に至るまで3期12年にわたり在職し、広範な知識と適切な指導力で議会活動などを通じて三宅村政の発展に貢献され、平成4年か

ら8年は議長として議会の円滑な運営に尽力しました。昭和59年に初当選した際には、前年に起きた噴火災害の復興政策について被災地区の意見の取りまとめを行い、防集団地の整備や小中学校新設などに尽力

行します。皆様ご好評いただき、ぜひご観戦ください。詳しくは戸別配布する案内をご覧ください。

なお、レース開催に伴い村道および林道の一部が時間により通行止めとなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力よろしくお願ひします。

問い合わせは観光産業課 観光商工係 ☎09920。

## 三宅村 総合 検討委員会を開催 委員14人が人口減少問題を議論



第1回委員会の様子

10月9日、第1回三宅村総合戦略検討委員会が役場臨時庁舎で開催されました。

この委員会は、三宅村が策定する「三宅村人口ビジョン」と「三宅村総合戦略」について、幅広い分野からの視点で検討するため設置され、産業界、行政機関、教育機関、金融機関などに所属する計14人から構成されています。

11月21日(土)、三宅村阿古体育館、三宅島郷土資料館および三宅村役場臨時庁舎駐車場内に第16回三宅島産業祭を開催します。

農産物の展 第16回三宅島産業祭 け付けています。品評会や料理コンテスト、島の味紹介など、皆さんに三宅島の特産品や農林水産業、商工業を広く知ってもらうための催しを行います。その他、丸太切り大会や

問い合わせは第16回三宅島産業祭実行委員会事務局 ☎09920。

## 東京都消防対策功労表彰 三宅村 高橋清一団長が受章



高橋 清一団長

三宅村消防団の高橋消防団長が、平成27年度東京都消防対策功労表彰を受章しました。

この受章は、団員への指導育成や地域住民への防火防炎思想の普及などに尽力したことや、40年の長きにわたる消防団活動の功績が認められたものです。

高橋消防団長は昭和49年に消防団に入団し、平成18年から神着分団長、平成23年からは副団長を歴任し、平成27年4月から消防団長を務めています。

## 島コンツァー2015開催 過去最高ペア10組が成立



お互いに自己紹介する参加者

10月16日から18日にかけて三宅島コンツァーが開催され、島内の男性19人、島外の女性17人が参加しました。

17日午前はあいにくの天候不良のため、予定されていたドルフィンウォッチングが中止となりましたが、コミュニケーションで相互の自己紹介や人間関係の輪などの簡単なゲームを行って親睦を深めました。

午後は一息解散し、女性参加者は島嫁(島の男性と結婚した島外出身の女性)と昼食を共にし、島の暮らしや仕事などについての話を聞きながら島の食材を使った料理を楽しみました。夜の交流会では過去最高の10組のペアが成立しました。

初日の開会式には櫻田村長と平野議長、島村教育長が出席し、2日目に行われた小金井三宅島友好協会セレモニーには櫻田村長や三宅島友好交流協会の平松副会長らが出席しました。

セレモニーでは37年にわたる交流の歴史を振り返り、お互いの理解と友好の絆を深めました。その後は神着郷土芸能保存会が木遣太鼓を披露し、迫力ある太鼓の調べで会場を沸かせました。



木遣り太鼓を披露する神着芸能保存会

「三宅村人口ビジョン」は人口の現状と将来の展望を提示するもので、「三宅村総合戦略」は人口減少対策に係る今後5カ年の基本目標や具体的施策、数値目標をまとめるものです。

当日は、プロジェクトチーム・スリープレイ所属の関健太郎氏が委員長に選任され、事務局から概要や目的、人口推計などの説明後、次回に向けた課題や意見交換が行われました。

今後は委員会で議論を重ねていく他、皆さんからの意見や提案を募集するパブリックコメントを実施し、今年度の策定を予定しています。(関連記事2面「みんなのコラム」)

問い合わせは三宅村企画財政課 ☎0984。

小金井なかよし市民まつり

第43回小金井なかよし市民まつりが10月17日、18日に小金井公園で開催され、今年も小金井三宅島友好協会の方々に三宅島の土産を販売していただき、ブース



### 新潟県山古志から新米届く

## 小・中学校の給食で提供

10月10日、旧山古志村(現・新潟県長岡市山古志地域)から約400キロの新米が届きました。



お米を育ててくれた山古志の方々

このお米は、新潟県中越地方の被災地、山古志地域の住民の方々(山古志三宅島の田んぼを作る会)が丹精込めて育て収穫されたものです。平成23年からこの交流は続いており、頂いたお米は小・中学生の学校給食として給食センターで精米・調理されます。

歴史と文化、自然、物産にまつわる10のテーマ毎に100コースの道を選定する「新日本歩く道紀行100選シリーズ(日本ウォーキング協会ほか後援)」に、三宅島の3コースが認定されました。

### 三宅島3コース認定

東京都で新日本歩く道紀行100選シリーズは10コースが認定され、その内、三宅島で認定されたテーマとコースは次のとおりです。

絶景の道①「マグマ水蒸気爆発による2つの火口湖を巡るコース(栗辺↓新瀨池跡・新鼻新山↓大路池)

森の道②「三宅島の江戸と昭和の溶岩流を辿るジオコース(雄山山道↓七島展望台↓環状林道↓山体遊歩道↓ふるさと湯)

水辺の道③「太古の森に触れ、さまざまな年代の火山史を探る(山史を辿る)

ジオコース④「薬師堂(伊豆岬)

三宅島観光協会では、今回認定されたコースを生かすような、ウォーキングツアーやサイクルーツーツムを推進しています。問い合わせは三宅島観光協会 ☎1144。

## 島しょ農林水産総合センター通信

### 「宝船の由来」

昨年度、産業祭で三宅島の宝船を展示しました。宝船の意味や由来などはあまり知られていません。そこで、明治神宮の新嘗(にいなめ)祭で奉納される宝船を参考にしつつ、宝船の歴史を紹介いたします。そもそも宝船は室町時代の頃、良い初夢を見たという庶民感情の中から起こったものとされています。初期の頃は稲束や米俵を満載した船を描き、五穀豊穣と人々の幸福を願っていたのですが、その後、時代とともに打ち出の小槌やサングなど金銀財宝を乗せたり、七福神を配したりするようになりました。

一方、野菜の宝船は江戸時代の頃に始まったとの説があります。農産物を扱う御用商人たちが、お正月の初荷に野菜で宝船を作り、お得意先に納めていた記録



産業祭で展示された宝船(昨年)

### 秋の全国火災予防運動実施

秋の全国火災予防運動が11月9日(月)から15日(日)まで実施されます。

三宅村では今年に入り、2件の建物火災が発生しました。火災は人命のみならず貴重な財産や思い出までも一瞬にして失ってしまう

今後は委員会で議論を重ねていく他、皆さんからの意見や提案を募集するパブリックコメントの実施も予定していますので、ご協力をお願いします。

※まち・ひと・しごと創生総合戦略「人口減少」に歯止めをかけ、活力ある日本社会を維持するための戦略で、地方における雇用の創出や地方への人の新しい流れを作る、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるなどの目標や具体的な政策をまとめた戦略。

## 村長室だより

平成27年9月11日から平成27年10月10日まで

- 9月10日 平成27年第3回三宅村議会定例会出席
- 12日 東京都消防訓練所長来庁対応
- 13日 おたのしみ運動会出席
- 16日 東京島しよ農業協同組合本店内部監査室長来庁対応
- 20日 平成27年度あじさいの里敬老会出席
- 25日 江戸家猫八氏来庁対応、江戸家猫八独演会・民謡SHOW出席
- 28日 林野庁関東森林管理局東京神奈川森林管理署長来庁対応
- 29日 役場庁舎に関する検討会会長来庁対応
- 30日 三宅村防災会議、三宅支庁管内連絡調整会議出席
- 10月1日 警視庁三宅島警察署長、東京都総務局行政監察室監察代表、ネットワーク三宅島来庁対応
- 3日 みやげしま風の家10周年の集い出席
- 5日 東京島しよ保健所長、国税庁東京国税局芝罘事務所来庁対応
- 9日 三宅村総合戦略検討委員会出席



### みんこのコラム

## 三宅村の人口減少対策

三宅村総合戦略検討委員会委員長 関 健太郎

昨年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受け、本委員会では三宅村が今後策定する「三宅村人口ビジョン」と「三宅村総合戦略」について議論していきます。「三宅村人口ビジョン」とは人口の現状と将来の展望を提示するもので、「三宅村総合戦略」は人口減少対策に

策に係る今後5カ年の基本目標や具体的な施策、数値目標をまとめたものです。先月9日に開催した第一回委員会では概要や目的、

### 住宅用火災警報器全世帯に設置義務

三宅村では平成23年6月1日より全世帯に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器は、火災が発生した際に煙や熱を感知し、音声やブザー音で危険を知らせる警報器です。寝室や階段の天井に設置する



天井に付けた住宅用火災警報器(直径11センチ×高さ8センチ)

### 年末調整説明会

12月4日(金)開催

芝税務署による、年末調整手続きと関係書類作成についての説明会を開催します。年末調整はその年の所得税の納税が完了する大切な手続きですので、従業員を雇用している事業所や個人事業主の方などは、ぜひご参加ください。

▽日時 12月4日(金)午前9時半から11時半まで  
▽場所 三宅村役場臨時庁舎3階議場

### 三宅村プレミアム商品券追加販売を開始

三宅村プレミアム商品券の追加販売を開始しました。当初の販売期限の10月20日までに購入した方も追加で購入できます。皆さんぜひお買い求めください。

▽販売価格 1冊1万円(1000円券×11枚、1冊10000円分のお得)

▽販売日 10月21日から発売する日まで、土日祝日を除く午前9時から午後4時まで  
▽販売対象 住民票の有無に関わらず先着順  
▽販売数 1人5冊(世帯人数分まで購入可能)  
▽有効期限 平成28年1月31日

### 火山ガス予報 終了のお知らせ

11月未まで

問合わせは気象庁三宅島火山防災連絡事務所 ☎09800・総務課防災危機管理係 ☎09335。

問合わせは三宅村商工会 ☎13881。

11月は後期高齢者医療保険料、保育料、介護保険料

【緊急連絡先】

平日夜間・休日の閉庁時の連絡は三宅村役場臨時庁舎 ☎04994⑥0981。



### 11月の生活カレンダー

11日(水)	特設登記所開設 (9:00~12:00、13:00~16:00) 【役場臨時庁舎】
12日(木)	特設登記所開設 (9:00~12:00) 【役場臨時庁舎】
19日(木)	定期予防接種 DPT-1PV (14:30~14:40) 日本脳炎 (14:40~15:00) MR (15:00~15:10) DT2期 (15:20~15:40) 【中央診療所】
26日(木)	任意予防接種 (14:20~14:30) 定期予防接種 BCG (14:20~14:30) 小児用肺炎球菌、ヒブワクチン同時接種 (14:30~14:40) 水痘 (14:40~14:50) 【中央診療所】
30日(月)	後期高齢者医療保険料(第5期)、保育料(11月分)、介護保険料(第3期)、国民健康保険料(第3期)

◆保健師による健康相談 (毎週火・金曜日9:30~11:00、無料・予約不要) 【村民生活課】

- ・検診、予防接種、子育て相談、健康相談など  
村民生活課 ☎0902
- ・村税……………企画財政課税務係 ☎0983
- ・特設登記所…………企画財政課企画情報係 ☎0984

東京法務局 不動産登記 ☎03-5213-1330  
法人登記 ☎03-5213-1337

※相談の際は関係する資料をご持参ください。

**女性人権問題の電話無料相談**

夫やパートナーからの暴力やストーカー行為など、女性をめぐるさまざまな人権問題についての相談を専用電話で受け付けます。相談は無料で、担当者は女性の人権問題に詳しい人権擁護委員や東京法務局職員です。ぜひご利用ください。

▽日時 11月16日(月)~22日(日)午前8時半~午後7時  
※21日(土)と22日(日)は午前10時~午後5時  
▽専用電話番号 057-01070-8110

**三宅島・御蔵島のパネル展を開催**

三宅支庁では三宅島・御蔵島をPRするパネル展を新宿区で開催します。会場では三宅島の火山が作り出した美しい風景などの写真パネルが展示されます。新宿にお出かけの際は、ぜひ足を運ぶ機会をください。

▽日時 10月31日(土)~11月12日(日)午前10時~午後8時(初日は午後3時から)

**不動産相続登記手続きはお早めに**

不動産の所有者が死亡し、その名義を相続人に委ねるには相続登記が必要です。相続登記はいつまでにしなければならないという法の定めはありませんが、相続登記をせずに放っておくと、遺産分割協議の相続人の数が増え、協議がまとまらなくなることがあります。相続登記は司法書士などに依頼するか法務局へ相続人が申請します。

東京法務局の特設登記所は3月と8月を除く毎月1回(役場)で開設しています。11月の開設日と法務局の電話番号は左上の「生活カレンダー」をご覧ください。

お問い合わせは企画財政課企画情報係 ☎0984

**広報からのお知らせ**

◎イベントなどの情報提供は、毎月10日ごろまでにメールまたはFAXで内容と連絡先を下記まで送付してください。掲載は紙面に限りです。また、文体はご一任ください。

◎広報担当者は取材の際に腕章をしていますので撮影にご協力ください。

◎三宅村では村民の皆さんの意見・感想・要望などをお待ちしています。お問い合わせは企画財政課企画情報係 ☎0984、FAX ☎0983、info@miyake0301.nyakuemura.com

← 航空機の運航状況 (H27.9.1~9.30)

	就航率	搭乗率
調布 ⇒ 三宅	91%	41.4%
三宅 ⇒ 調布		59.0%

【問い合わせ】  
新中央航空機三宅島空港 ☎04994-6-0006

**高齢者インフルエンザ予防接種 未接種の方を対象に実施**

高齢者のインフルエンザワクチンの予防接種(未接種者分)を表1のとおり実施します。対象者は今年度の未接種の方となります。電話の事前申し込みは不要です。都合の良い日時にご来場ください(住んでいる地区以外でも接種可)。受付開始直後は混雑が予想されますので余裕を持ってお越しください。受付時間内であればいつでも接種できます。なお、中央診療所では実施しませんのでご注意ください。中央診療所で接種した場合は任意予防接種となり、助成の対象外です。

表1 実施日時と会場

実施日	受付時間	会場	その他
11月27日(金)	8:00~11:00	阿古体育館	医療機関「ここらど」の元氣プラザ(予定)
11月28日(土)	8:00~11:00	伊豆老人福祉館	
	13:00~16:00	文化会館(坪田)	

表2 対象者と費用(年齢は接種時点)

対象者(三宅村に住居票がある方)	費用
①65歳以上の方 ②60歳以上65歳未満で心臓・じん臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫に機能障害がある方	1,500円
65歳以上の生活保護受給者の方(生活保護受給証明書の提示が必要)	無料

**婦人科検診を実施します**

平成27年度婦人科検診(子宮がん・乳がん・骨粗しょう症検診)を実施します。対象者(別表参照)には個別にご案内しますので、村民生活課または各出張所へお申し込みください。

▽日時 12月14日(月)~17日(日)午前8時~午後4時20分  
▽会場 伊豆避難施設  
問い合わせは村民生活課保健係 ☎0902

別表 婦人科検診の対象者

検診名	対象者 ※
子宮がん検診	20歳以上の女性
乳がん検診	30歳以上の女性
骨粗しょう症検診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性

※平成27年10月1日現在、三宅村に住居票がある方。年齢基準日は平成28年3月31日時点。

**国民年金**

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができ、「10年の後納制度」が平成27年9月30日に終了したところですが、平成27年10月1日から新たに、過去5年以内の納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「5年の後納制度」が、3年間限りの特例として開始されています。

その他、国民年金に関するお問い合わせは港年金事務所 ☎03-5440-1321 または、村民生活課保健係 ☎0902。

**予防接種について**

中央診療所長 館野 佑樹

肺炎の原因菌である肺炎球菌に対するワクチンは昨年から公費負担となりました(年齢制限や実施間隔の制限があります)。肺炎は高齢者では依然として命に関わる疾患ですので、積極的な接種をお勧めします。

インフルエンザワクチンは比較しても接種率が非常に低く問題です。インフルエンザは高齢者がかかれば死亡することもあり、高齢化率が非常に高い三宅島では大流行を防止しなければなりません。そのためにはなるべく多くの方がワクチンを接種することが大切です。自分がかかっても薬をもらえばいいと思っている方もいませんか?自分がうつしたことで苦しむ方がいることを考えたことはありますか?インフルエンザワクチン接種の受付は始まっています。今年は積極的な接種を何卒お願いします。

人の意見・感想・要望などをお待ちしています。お問い合わせは企画財政課企画情報係 ☎0984、FAX ☎0983、info@miyake0301.nyakuemura.com

東京文化財ウィーク(東京都教育委員会主催)は、文化財をより多くの方に身近に感じていただくために行われています。今年も三宅島にある東京都指定文化財(栗師堂(伊豆地区)と「三宅島役所」(神倉地区)を特別公開します。

「栗師堂」では江戸時代に入八丈島流罪となった仏師菊池民部の作「木造栗師如来坐像」が公開されます。堂々とした巨匠の筆を金鍍子(きんごし)や銅鏡などが展覧されます。

**東京文化財ウィーク 島内の都指定文化財特別公開**

江戸時代に島の神官と地役人を兼任した壬生氏の役宅です。かやぶき屋根の建物。1日限りの公開ですので、ぜひお来場ください。

▽日時と場所 11月7日(土) 午前10時~午後1時「栗師堂」、午後1時~3時「三宅島役所」

【お願い】三宅島役所は個人の住居ですので、公開場所以外は立ち入らないでください。

問い合わせは三宅村教育委員会社会教育係 ☎0952、教育庁三宅出張所 ☎0191。

**防災行政無線**

放送内容を確認したい場合は24時間自動音声案内 ☎04994-0081-3。

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができ、「10年の後納制度」が平成27年9月30日に終了したところですが、平成27年10月1日から新たに、過去5年以内の納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「5年の後納制度」が、3年間限りの特例として開始されています。

医療の歴史は感染症との闘いの歴史であったと言っても過言ではありません。現在、日本の死因統計では感染症は上位3位以内に入りませんが、つい数十年前までは結核を始めとする感染症が死因の上位を占めていました。感染症対策の基本は、かかってから治すのではなく、かからないこと(予防)です。その有効な手段が予防接種です。

小児では、つい10年前まで細菌性髄膜炎(すいまくえん)や急性喉頭蓋炎(こうとうがいえん)といった疾患が、致死性になるか治っても重篤な後遺症を残すことが多かったのですが、肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの登場により激減しました。現在では、小児でこれらの疾患をみることも目体がまれになっています。

成人の予防接種で知名度が高いワクチンは、肺炎球菌とインフルエンザです。

**予 防 接 種 に つ い て**

中央診療所長 館野 佑樹

肺炎の原因菌である肺炎球菌に対するワクチンは昨年から公費負担となりました(年齢制限や実施間隔の制限があります)。肺炎は高齢者では依然として命に関わる疾患ですので、積極的な接種をお勧めします。

インフルエンザワクチンは比較しても接種率が非常に低く問題です。インフルエンザは高齢者がかかれば死亡することもあり、高齢化率が非常に高い三宅島では大流行を防止しなければなりません。そのためにはなるべく多くの方がワクチンを接種することが大切です。自分がかかっても薬をもらえばいいと思っている方もいませんか?自分がうつしたことで苦しむ方がいることを考えたことはありますか?インフルエンザワクチン接種の受付は始まっています。今年は積極的な接種を何卒お願いします。

人の意見・感想・要望などをお待ちしています。お問い合わせは企画財政課企画情報係 ☎0984、FAX ☎0983、info@miyake0301.nyakuemura.com

国民健康保険税の納付月。30日までに納めたい。



### 第68回大田区秋季柔道大会 三宅島から20人参加

10月18日、第68回大田区秋季柔道大会が同区で開催され、三宅島からは小学生11人、中学生6人、高校生2人、社会人1人が参加しました。小学3年生までは1試合のみで3人が勝利し、4年生以上は軽量・重量級ごとに試合が行われ、入賞者は次の通りです。

○小学4年生(軽量)準優勝 荒木渉志  
○小学5年生(重量)第3位 椎野智陽  
○小学6年生(軽量)第3位 山田航希  
○中学1年生(軽量)準優勝 早川溪太、第3位 伊藤龍介



記念写真に納まる選手たち

### 三宅小・中学校 合同運動会開催



全体リレーの入場

10月12日の体育の日、第9回三宅村立三宅小・中学校運動会が三宅小学校校庭で盛大に催されました。気持ちのよい秋晴れの空の下、今年度の小・中学校の「スロウガン」「燃え上がり」「2つの星の大決戦!!」(小学校)と「闘志を燃やせ勝利をつかめ」(中学校)を胸に、児童生徒たちは各競技に全員一丸となって一生懸命に臨み、会場に集まった保護者や来賓の方々など多くの観客から喝采が送られていました。

### 三宅島10周年 記念レース 大競馬場

9月30日、10月1日の2日間、港区の大井競馬場で開催された「物産展inシティパーク大井」に出展し、三宅島特産品の販売や明日葉を配布するなど、観光PRを行いました。

2日目には特別区競馬組合ほか関係者のご協力により、第6レースを「三宅島帰島10周年記念レース」として実施していただきました。



騎手と記念写真に納まる内田副村長(右)

レース後の表彰式では優勝馬の馬主の方や騎手らに、内田副村長から花束と三宅島特産品の詰め合わせを贈呈しました。



11月の小・中学校予定

#### 【小学校】

14日(中) 学校公開・学習発表会

16日(月) 振替休業日

26日(木) 就学時健診

【中学校】

1日(日) 文化祭

2日(月) 振替休業日

20日(金)~27日(金) 三者面談

問い合わせは三宅村教育委員会 ☎09952。

新着本の紹介

今回紹介する本は、9月に開催した第4回古文書講座で紹介された3冊です。

『江戸が大好きに  
なる古文書』  
油井宏子著・柏書房



『武士と大名の  
古文書入門』

新井敦史著・天野出版社  
吉川弘文館



『古文書は  
こんなに魅力的』  
油井宏子著・柏書房



歴史を学ぶ楽しさと古文書を読む面白さが両方いっぺんに味わえます。萌し字をじっくりと見て目に焼きつけたい音読したりするうちにそれが自分のものとなり読めるようになっていくはず。古文書を読んで歴史を楽しんでみませんか？

三宅村図書館 ☎1453、開館午前10時~午後5時、水曜日休館。

### アカコッコ館 no.44

三宅島自然だより  
ハチツレと  
ハチドリいらいえ  
ブーンと小さな羽音をたて視界を高速で横切っていく影。花のそばで飛びながら空中で止り、そしてまた花から花へ。



ホシホウジャク

よつなその動きが名前に現れていますね。長い糸のような口を持つため島のどんな花の蜜でも求めて回ります。チョウやハチが少なくなる晩秋にも出現するため、アザミやワダンなど多くの花にとって受粉を頼れる存在です。

三宅島の小さな虫のハチドリ。皆さんの庭先のランタナやコスモスにもきつとやって来ますよ。

イベント名	実施日時	時間	集合場所	参加費・定員
街なかパードウオッチング(阿古編)	11月3日(火)祝、12月6日(日)	9:00~10:30	三宅島郷土資料館前	参加費無料・定員無し
街なかパードウオッチング(神着編)	11月8日(日)、12月13日(日)		三宅島ふれあい児童公園駐車場	

家の周りにも野鳥がたくさん。身近な場所で野鳥観察を始めてみませんか。双眼鏡は無料で貸し出します。イベントなどの問い合わせは三宅島自然ふれあいセンターアカコッコ館 ☎0410、FAX ☎0458、ホームページの「アカコッコからの手紙」で検索。

### もっと知りたい島のあれこれ

#### ピンクのあはれは…何？ 「ドラゴンフルーツ」

最近、商店やお魚センターの地産地消コーナーで、鮮やかなピンク色で手の平ぐらいの大きな果物を目にするところがあります。

これは「ドラゴンフルーツ」という名のサボテン科の果実で、表面にある葉のような緑色の突起物はサボテン科の果実特有のもので、メキシコなど中南米の熱帯雨林が原産ですが、近年は日本でも栽培され、三宅島でもハウス栽培している。

最近ではマンゴーを生産販売している農業者の方もおり、パッションフルーツと並ぶ島の新たな特産品として、土産として、定着していかなくてはなりません。

※このコーナーに関する問い合わせは企画財政課 ☎0984。

### みやけの宝

やました ゆうせい 山下 優晴 くん  
誕生日：平成26年11月13日(坪田)

…メッセージ…  
我が家の癒し担当優ちゃん。いつも笑顔でいてくれてありがとう。お兄ちゃんと一緒にいっぱい遊んで、優しくたくましく育ってね。

【申込方法】写真(データ)・名前(ふりがな付)・性別・生年月日・保護者からのメッセージに、保護者氏名と連絡先を添えて企画財政課へ持参、またはメール(件名:みやけの宝)をmiyake03@miyakemura.comへ送信。  
【対象】2歳未満 ※写真は返却できません。

### 三宅島火山ガス濃度情報サービス

① ☎04994-6-0565  
② IP告知端末(テレビ電話)  
③ 携帯サイト  
<http://www.miyake-so2.jp/keitai/>

各観測点での火山ガス濃度の年平均値やレベルごとの月平均時間などはIP告知端末で配信。火山ガス濃度の年平均値の推移は村のホームページに掲載。

### 村民憲章を暮らしの中に

このコーナーでは「三宅村民憲章」を少しずつ紹介しています。

村民憲章は前文と5つの大項目、それを少し具体的に示したそれぞれ3つの小項目で構成されています。

前文は、憲章の項目に入る前に、過去から現在、そして未来へと連続と続いていく三宅村の姿について、改めて思いを馳せていただくために置かれています。

前文

三宅島は紺碧の海に抱かれ、雄山が緑の裾野を美しく広げています。満天の星空、野鳥のさえずり、火山島ならではの景色など、ここにしかない自然の中に三宅村があります。縄文の昔から人はこの島に生き、先人たちの智慧や文化は代々受け継がれてきました。

今、この地に生きる私たちは、故郷に誇りと愛着をもち、一人一人が創意工夫をもち、共に歩む道しるべとして、ここに村民憲章を定めます。

このコーナーに関する問い合わせは企画財政課 ☎0984。